

パンジー 社会貢献活動SDGs 詳細レポート

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



パンジーは、ものづくりの観点だけでなく、社会貢献活動にも取り組むことにより、SDGsへの貢献に努めています。

パンジーまごころの森



2009年よりCSRの一環として、和歌山県が主体となる「企業の森」に参加しています。紀南パンジー中辺路工場にほど近い和歌山県田辺市中辺路町温川地区の山林2.25ヘクタールを「パンジーまごころの森」と名付け、約7,000本の植栽・育林などの森林保全事業を実施しています。



健康経営優良法人2021認定



パンジーは、経済産業省と日本健康会議が進める健康経営優良法人認定制度において「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）」と認定されました。「従業員の健康管理を経営的視点で考え、戦略的に実践する取り組みが優良な法人」という社会的な評価をいただいています。更なる健康経営を目指し、日々職場環境の向上へ努めています。



ピンクリボン運動の支援



2017年よりCSR活動の一環として、ピンクリボン運動を支援しています。ピンク色の室内履き商品の売り上げの一部を、公益財団法人日本対がん協会が設けた、乳がんをなくす「ほほえみ基金」に寄付しています。基金は、乳がん早期発見の啓発活動、乳がん検診従事者の育成、乳がん検診機器の整備、患者・治療者・啓発活動団体への支援等に使われています。また、直営店などにて、乳がんセルフチェックシートの設置なども実施し、乳がん早期発見の啓発運動に取り組んでいます。



自社製マスク配布



和歌山県の自社工場「紀南パンジー」において、新たにパンジーオリジナルの「洗えるマスク」を企画・製造し、お客さまや地域機関、自社・関連会社の社員等に配布しました。2020年9月現在で、およそ15,000枚の自社製マスクを配布しました。

パンジー洗えるマスク

～日頃のご愛顧に感謝して
自社製マスクを進呈致します～



外国人技能実習生の受け入れ



中国にあるグループ会社から外国人技能実習生を受け入れ、製靴技能・技術の実習のほか、日本語及び日本文化教育を実施しています。歴史は古く、実習生制度が整う以前の2005年より、研修生制度での受け入れを開始し、2020年までで延べ100名近くを受け入れました。2018年からは企業単独型での受け入れを行っています。この活動により、質の高い教育を提供しています。また帰国後に幹部になる実習生も多く、働きがいを持つことができ、持続可能な経済成長にもつながり、さらにグローバル・パートナーシップを活性化することに貢献しています。



障がい者・外国人労働者の雇用



パンジーの自社工場を運営する紀南パンジー株式会社では、障がい者や外国人労働者の雇用を積極的に行っています。多様な人材を受け入れて活躍の場を拡大するとともに、全ての社員にとって働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

